

文化

三鷹

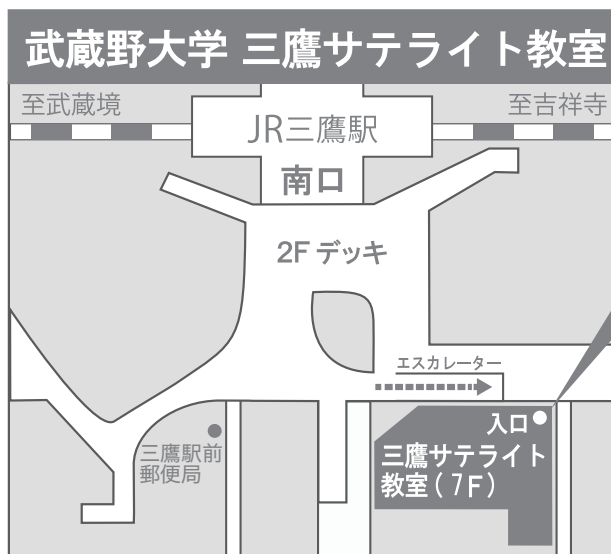
0401015

日本の歴史を学びなおす

— 原始・古代 —

受講料 (振込額)	12,000円				
必携テキスト	『新もういちど読む山川日本史』 山川出版社 1,760円				
講座概要	曜日	月曜日		日程	
	時間	13:00～14:30			
	回数	全6回	定員		20名
	開講場所	三鷹サテライト教室 7F 大教室			
講師	本学教養教育リサーチセンター研究員・東京大学史料編纂所非常勤職員 生駒 哲郎 (いこま てつろう)				
	専門は日本中世宗教史、日本古文書学会編集・大会運営委員。立正大学大学院文学研究科史学専攻博士後期課程満期退学。 山梨県身延山久遠寺、大田区池上本門寺、石川県羽咋市妙成寺などの史料調査委員を経て、現在、武蔵野大学教養教育リサーチセンター研究員・東京大学史料編纂所非常勤職員・東京都渋谷区文化財審議員。 主要著書日本の名僧6『重源：旅の勸進聖』（共著 吉川弘文館）、『中世の寺院体制と社会』（共著 吉川弘文館）、『中世の寺院と都市・権力』（共著 山川出版社）、『山岳信仰と村落社会』（共著 岩田書院）など。				
内容	今回の講座では原始・古代を中心に時代区分、遺品・遺物、天皇、武士、宗教、文献史料等をキーワードとして日本の歴史を皆さんと見つめ直します。 歴史は過去を知って、それを現在にどうかすかを考えることを「学」としての目的としています。本講座では、『新もういちど読む山川日本史』を教科書にして、日本の歴史を学び直し、過去の事象が現在社会にどう反映し、どう影響を与えているかを考えます。また、私たちが学んだ歴史の教科書の内容と現在では、新たな事実が加わり異なる部分があります。それらを本講座で確認したいと考えています。さらに、通史なので前の時代との関連性を重視して講義いたします。 持ちもの：テキスト。				
	① 4月18日：小国の時代 ② 5月9日：邪馬台国 ③ 5月23日：古墳文化の発展 ④ 6月6日：氏姓制度 ⑤ 6月20日：漢字と仏教 ⑥ 7月4日：古代国家の形成				

武蔵野大学 三鷹サテライト教室



〒181-0013
東京都三鷹市下連雀3丁目26-12
三鷹三菱ビル

JR中央線・総武線
東京メトロ東西線
JR三鷹駅 南口より徒歩1分

三鷹三菱ビル 7F
(三菱UFJ銀行のビル)

1階入口からお入りください。

- ・「受講の手引き」「新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのお願い」を必ずお読みの上、ご参加ください。